

今回は初めてのアルバム発売を記念して、アルバムで取り上げたメル・ボニス、クロード・ドビュッシー、モーリス・ラヴェルという三人のフランス人作曲家の作品を中心としたプログラムです。

私自身がずっと惹かれ続けてきた、豊かな色彩と想像力に満ちたフランス音楽の世界をお届けできたらと思い、レコーディングに取り組みました。アルバムの中心に据えたボニスの《伝説の女たち》は、伝説・文学・神話に登場する七人の女性を題材とした曲集です。

女性であるがゆえにさまざまな制限の中で生き、葛藤を抱え続けていたボニスが、それぞれの女性たちに共感し、ときには自らを重ねながら、願いや希望を託して描いた作品なのではないかと感じています。

後半では、ラヴェルが第一次世界大戦で亡くなった友人たちを追悼して作曲した《クーブランの墓》を演奏します。

過去の記憶や遠い存在への思いに静かに耳を澄ませるような、どこか遠くからの呼びかけに想いを馳せるような時間となれば嬉しく思います。どうぞ最後までお楽しみください。

角野未来

Mirai Sumino

Piano Recital

角野未来 *Mirai Sumino*

1998年千葉県生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科を修了。現在はフランスに拠点を移し、リヨン国立高等音楽院マスター課程に在籍中。

アンリ・コワルスキ国際ピアノコンクール第1位(フランス)、第21回東京音楽コンクール第3位、第17回ちば音楽コンクール全部門最優秀賞、第17回ショパン国際ピアノコンクール in Asia コンチェルト部門金賞・コンチェルト賞など国内外のコンクールで多数入賞。2020年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。大学在学中に藝大クラヴィア賞を受賞し、藝大フィルハーモニー管弦楽団と共演。また大学卒業に際しアカンサス音楽賞、同声会賞、藝大クラヴィア賞を受賞。国内外の数多くの演奏会に出演するほか、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、千葉交響楽団、N響メンバーなど数々のオーケストラと共演。これまでに金子勝子、吉田友昭、有森博、ジェローム・グランジョンの各氏に師事する。2026～27年には東京、神奈川、秋田など各地でのソロリサイタルのほか、新日本フィル、読響、仙台フィルとの共演を予定している。

WEB先行予約

5月29日(金) 10:00～6月4日(木) 23:59

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/miraisumino-hk/>

※お席はお選びできます。

※ご予約には会員登録が必要です。詳しくはサイトをご覧ください。

※予約期間中でも予定数に達した場合は受付を終了させていただきます。



TVhコンサート・メンバーズ

メール会員募集中!

テレビ北海道開催のコンサートのチケット発売情報、出演アーティストやコンサートについての最新情報をメールでお届けします。無料のメール会員ですので、お気軽にご登録ください。



無料



TVhコンサート 検索